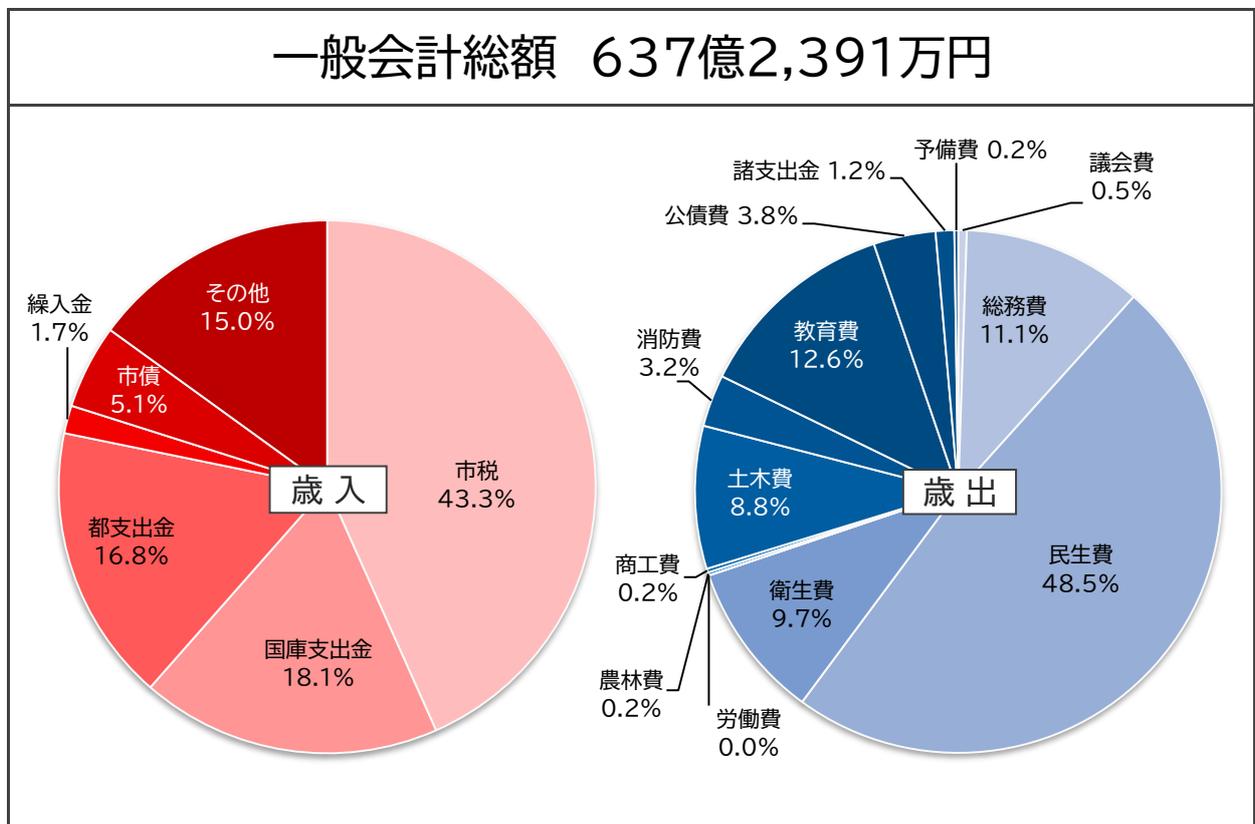


# 令和8年度予算(案)の概要



令和8年2月17日

国分寺市



## 1 令和8年度予算編成

### 令和8年度予算編成に当たっての基本的な考え方

- 1 子どもたちが将来に希望を持ち、市民が前向きになれる、「みんなが喜びを持つ前向きなまち 国分寺」を実現するため、市民のニーズを的確に把握し、真に必要な経費をゼロベースで積み上げること。また、『第2次国分寺市総合ビジョン』の実行計画に掲げた各施策の着実な推進につながる予算とすること。さらに、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとするゼロカーボンシティとして、市民・事業者・市が一丸となり「オール国分寺」で脱炭素社会構築に向けた取組を推進する視点を持つこと。
- 2 市公式LINEの導入や複合機台数の減への対応としてペーパーレス化を推進するなど、様々な変化を機会と捉え、行政改革の視点で自ら課題を発見し、最適な解決につながる適正な予算編成を行うこと。行政改革については、業務の効率化や市民サービスの向上を念頭に、BPRの推進、生成AIやデータの利活用等、人が真に担うべき業務を再定義し、資源を集中させること。
- 3 政策的経費については、既存事業のスクラップ等により所要の財源を確保することを原則とし、さらに、それにとどまらず真に必要な不可欠な事業に限られた財源を振り向ける「選択と集中」を改めて徹底すること。また、時代・ニーズの変化等により、当初の意義を失った事業については、果断に統合・縮小・撤退のあらゆる可能性を当たり進めること。さらに、企画・立案に当たっては、費用対効果、執行体制、ランニングコストなどの後年度負担、関連事業との整合性や公平性を十分に調査・検証した上で、職員の創意工夫により効果的・効率的で質の高い取組を提案すること。
- 4 多様化、複雑化する市民ニーズに的確に答えていくため、社会情勢や経済状況の動向を注視するとともに、変化を所与のものとし、スピード感を持って対応すること。また、庁内横断的な課題に対しては、関係部署間で情報を共有し、相互に連携して取り組むこと。

上記の考え方を踏まえ、全ての施策・事務事業について、その目的に対する有効性と実施方法の妥当性を分析しつつ、最少の経費で最大の効果を得られるよう検証し、ゼロベースから真に必要な経費の計上に努めました。令和8年度は、『第2次国分寺市総合ビジョン』で掲げた未来のまちの姿の実現を目指し、限りある行政資源の有効活用を図り、将来を見据えた健全で柔軟性がある行政運営に取り組めます。

一般会計の予算規模は、総額637億2,391万1千円、対前年度比で31億5,982万2千円、5.2%の増となりました。

## 2 財政規模

- 一般会計の予算総額は、前年度に比べて5.2%増の637億2,391万1千円となりました。
- 下水道事業会計を除いた全会計の予算総額は、前年度に比べて4.8%増の890億5,021万3千円となりました。

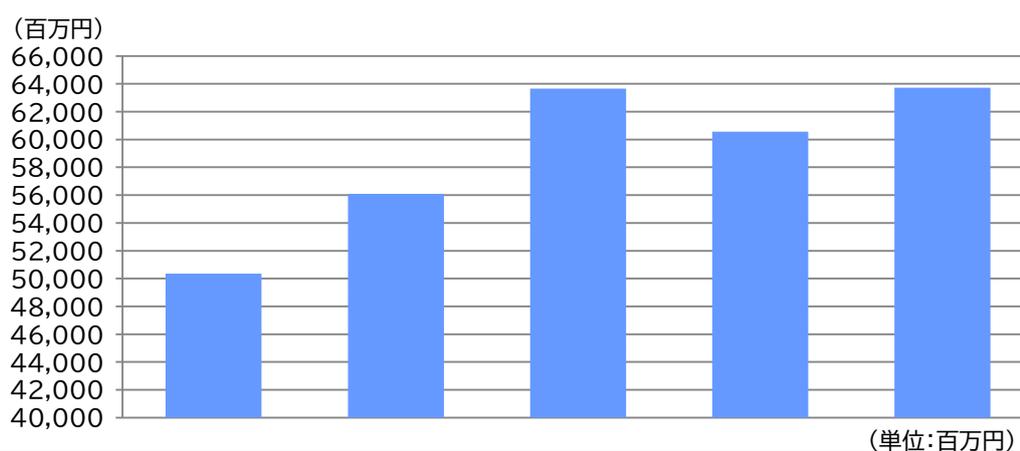
### (1) 全会計(当初予算)財政規模の比較

(単位:千円)

区 分	令和8年度	令和7年度	増 減 額	増減率(%)
一 般 会 計	63,723,911	60,564,089	3,159,822	5.2
国民健康保険特別会計	10,975,049	10,884,158	90,891	0.8
介護保険特別会計	10,620,045	10,087,819	532,226	5.3
後期高齢者医療特別会計	3,731,208	3,468,994	262,214	7.6
合 計	89,050,213	85,005,060	4,045,153	4.8

区 分		令和8年度	令和7年度	増 減 額	増減率(%)
下水道事業会計	収益的収入	2,548,431	2,515,251	33,180	1.3
	収益的支出	3,240,915	2,983,651	257,264	8.6
	資本的収入	748,970	697,126	51,844	7.4
	資本的支出	999,977	1,102,520	▲ 102,543	▲ 9.3

### (2) 一般会計(当初予算)財政規模の推移



### 3 歳入の状況(一般会計)

- 市税の計上額は276億2,619万2千円で、個人市民税や固定資産税などの増により、前年度に比べて10億202万円、3.8%の増となりました。
- 都支出金は、保育所等利用世帯負担軽減事業費補助金が6億156万7千円の増となったこと等により、前年度に比べて7億3,302万7千円、7.4%の増となりました。
- 市債は、(仮称)リサイクルセンター建設関連事業債が4億2,070万円の計上等により、前年度に比べて8億3,200万円、34.4%の増となりました。

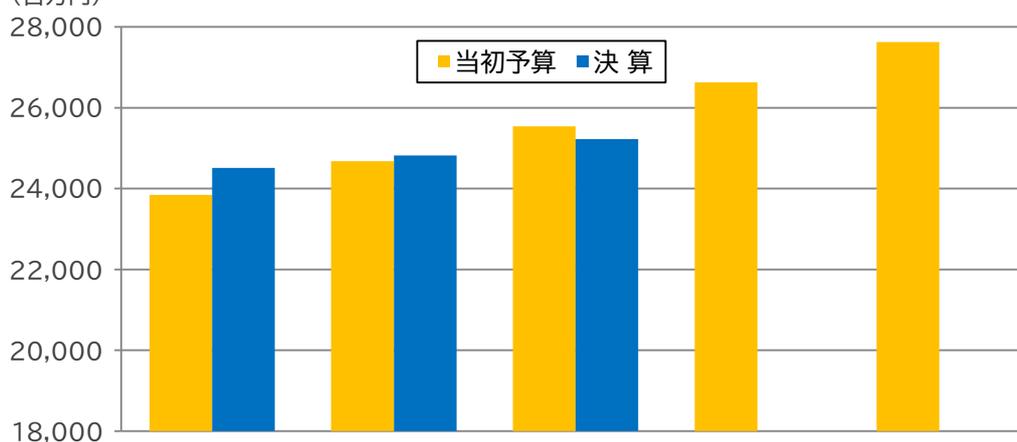
#### (1) 一般会計(当初予算)歳入の内訳

(単位:千円)

区 分	令 和 8 年 度		令 和 7 年 度		増 減 額
		構成比率(%)		構成比率(%)	
市 税	27,626,192	43.3	26,624,172	44.0	1,002,020
国庫支出金	11,530,035	18.1	11,375,722	18.8	154,313
都支出金	10,697,346	16.8	9,964,319	16.5	733,027
繰入金	1,077,368	1.7	1,061,280	1.8	16,088
市 債	3,249,800	5.1	2,417,800	4.0	832,000
そ の 他	9,543,170	15.0	9,120,796	14.9	422,374
合 計	63,723,911	100.0	60,564,089	100.0	3,159,822

#### (2) 市税の推移

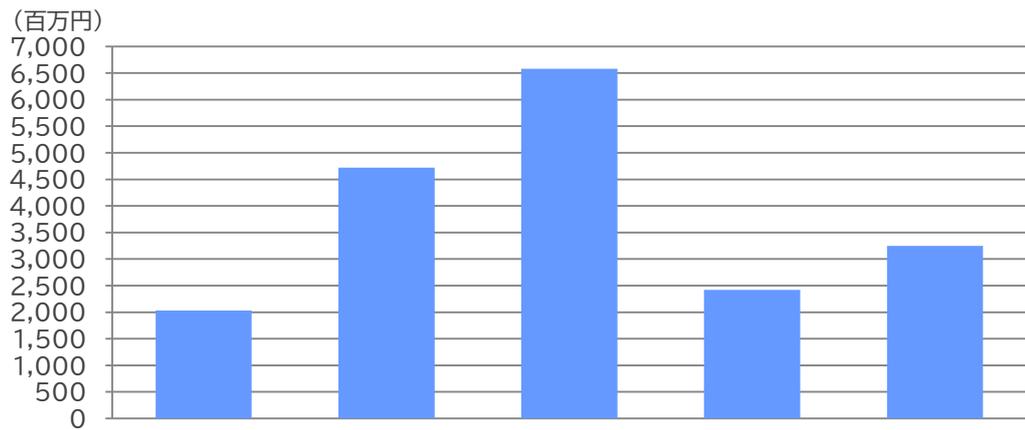
(百万円)



(単位:百万円)

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
当 初 予 算	23,845	24,673	25,538	26,624	27,626
伸 率 ( % )	3.9	3.5	3.5	4.3	3.8
決 算	24,509	24,819	25,225		

(3) 一般会計における市債計上額の推移(当初予算)



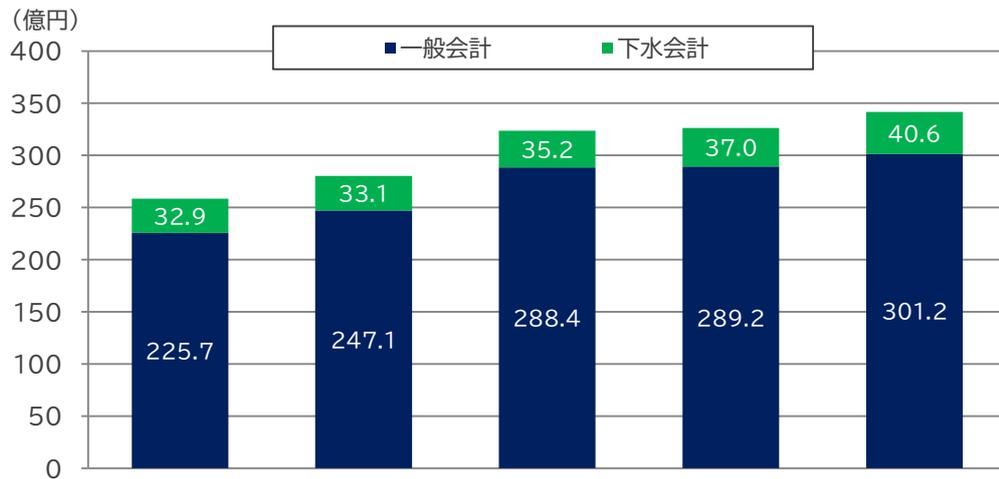
(単位:千円)

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
計 上 額	2,031,200	4,721,400	6,582,200	2,417,800	3,249,800
依存度(%)	4.0	8.4	10.3	4.0	5.1

※当初予算における臨時財政対策債の計上は、平成27年度以降ありません。

(4) 市債年度末残高(元金)の推移

○ 一般会計の残高は、(仮称)リサイクルセンター建設関連事業債の増等により、前年度に比べて11億9,741万2千円、4.1%の増となりました。下水道事業会計では3億6,466万8千円、9.9%の増となり、全体では前年度に比べて15億6,208万円、4.8%の増となりました。



(単位:千円)

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (決算見込額)	令和8年度 (当初)
一 般 会 計	22,570,182	24,709,835	28,837,889	28,922,831	30,120,243
下 水 道 事 業	3,292,835	3,308,421	3,516,158	3,696,926	4,061,594
合 計	25,863,017	28,018,256	32,354,047	32,619,757	34,181,837

(3月補正後)

(5) 基金の取崩額(一般会計)

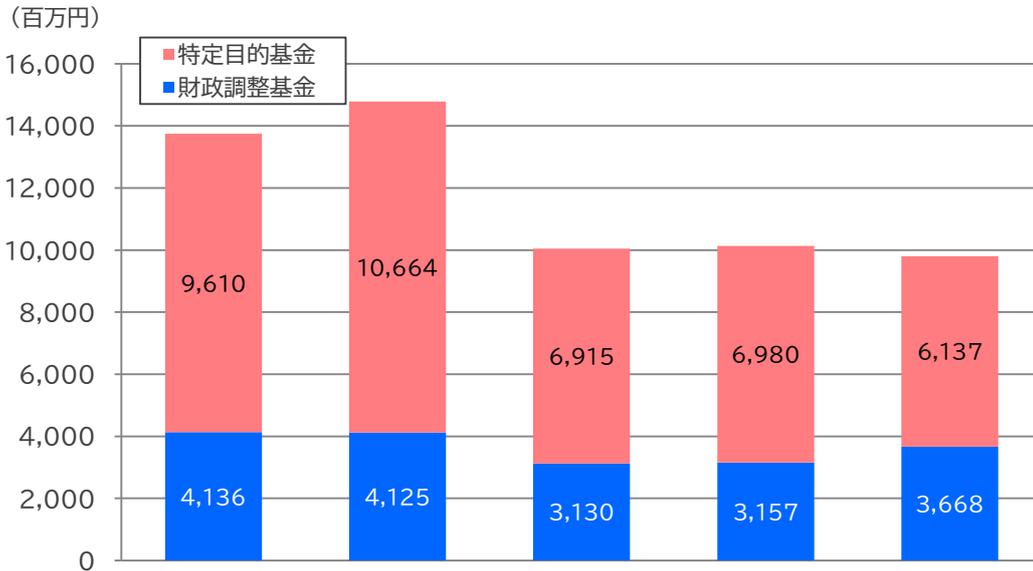
○ 可燃ごみ共同処理事業等の財源として公共施設整備基金から9億2,968万2千円を取り崩し、職員退職手当基金から1億270万円を取り崩します。令和8年度も財政調整基金からの取崩しはありません。

(単位:千円)

年 度	令和8年度(当初予算)	令和7年度(当初予算)
財 政 調 整 基 金	0	0
特 定 目 的 基 金	1,032,382	1,019,484
合 計	1,032,382	1,019,484

(6) 基金年度末残高の推移(一般会計)

○ 令和8年度当初予算において、財政調整基金の残高は36億6,819万4千円の見込みとなり、特定目的基金は、公共施設整備基金、職員退職手当基金の取崩しにより、残高は61億3,654万9千円の見込みとなります。基金全体では、合計で98億474万3千円の見込みとなります。



(単位:千円)

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (決算見込額)	令和8年度 (当初)
財政調整基金	4,136,155	4,124,544	3,129,817	3,157,488	3,668,194
特定目的基金	9,609,778	10,664,002	6,915,435	6,979,889	6,136,549
合 計	13,745,933	14,788,546	10,045,252	10,137,377	9,804,743

(3月補正後)

## 4 歳出の状況(一般会計)

- 民生費は、保育所入所児委託(民間施設分)の増等により、18億4,136万円、6.3%の増となりました。
- 衛生費は、(仮称)リサイクルセンター建設事業に係る工事請負費の増等により、8億2,060万円、15.3%の増となりました。
- 人件費は、給与改定の増等により、4億941万5千円、4.4%の増となりました。
- 扶助費は、保育所入所児委託(民間施設分)の増等により、10億3,445万8千円、5.5%の増となりました。
- 事業費は、(仮称)リサイクルセンター建設事業に係る工事請負費の増等により、11億4,857万2千円、21.5%の増となりました。

### (1) 目的別内訳

(単位:千円)

区 分	令 和 8 年 度		令 和 7 年 度		増 減 額	
		構成比率(%)		構成比率(%)		増減率(%)
総 務 費	7,065,958	11.1	6,636,879	11.0	429,079	6.5
民 生 費	30,899,092	48.5	29,057,732	48.0	1,841,360	6.3
衛 生 費	6,173,481	9.7	5,352,881	8.8	820,600	15.3
土 木 費	5,627,933	8.8	5,789,244	9.6	▲ 161,311	▲ 2.8
消 防 費	2,047,939	3.2	1,696,286	2.8	351,653	20.7
教 育 費	7,991,717	12.6	8,106,156	13.4	▲ 114,439	▲ 1.4
公 債 費	2,428,678	3.8	2,384,260	3.9	44,418	1.9
そ の 他	1,489,113	2.3	1,540,651	2.5	▲ 51,538	▲ 3.3
合 計	63,723,911	100.0	60,564,089	100.0	3,159,822	5.2

### (2) 性質別内訳

(単位:千円)

区 分	令 和 8 年 度		令 和 7 年 度		増 減 額	
		構成比率(%)		構成比率(%)		増減率(%)
消費的経費	49,659,453	78.0	47,744,843	78.9	1,914,610	4.0
人件費	9,668,817	15.2	9,259,402	15.3	409,415	4.4
物件費	13,811,329	21.7	13,665,050	22.6	146,279	1.1
扶助費	19,727,463	31.0	18,693,005	30.9	1,034,458	5.5
維持補修費	315,195	0.5	451,928	0.7	▲ 136,733	▲ 30.3
補助費等	6,136,649	9.6	5,675,458	9.4	461,191	8.1
投資的経費	11,485,780	18.0	10,284,986	16.9	1,200,794	11.7
事業費	6,492,305	10.2	5,343,733	8.8	1,148,572	21.5
繰出金	4,264,698	6.7	4,158,198	6.9	106,500	2.6
積立金	699,748	1.1	756,042	1.2	▲ 56,294	▲ 7.4
貸付金	29,029	0.0	27,013	0.0	2,016	7.5
公債費その他	2,578,678	4.0	2,534,260	4.2	44,418	1.8
合 計	63,723,911	100.0	60,564,089	100.0	3,159,822	5.2